

上下水道事業経営審議会 施設視察 (浄水場)

参 考

1. 浄水場 事務所 30分

- ・パンフ「名寄市の水道」と中央操作DLP画面を使い、取水から配水までの処理工程を説明。
一般施設見学者向けと同様の説明。

夏季・大雨・冬季における対応と悩み。

(大雨対策、濁水対策、活性炭、シャーベット) →必要な維持管理費

当面の施設更新計画。

(DLP大画面、導水ポンプ、監視カメラ、フェンス、頭首工関連等) →高額な改修事業費

バイオアッセイの紹介

新たな有害物質やテロ対策→水質管理体制の強化→常に安全な水道水を提供

- ・水質検査業務の紹介

安全で安心な水道水の供給のため、日々の水質検査。水質監視により適正な運転管理に努めている。
上川北部の中核都市として水質検査の受託業務を実施している。

水道水の他にもあらゆる水質を検査→市内公共施設をはじめ個人、民間問わず依頼される。

高額な機器の更新や人材の育成にも課題がある。→H29以降の検査体制を検討中。

2. 浄水場 ろ過施設 (創設・1、2拡張) 10分

- ・場内を案内し、ろ過工程及び老朽化した施設の説明。

比較的、新しい1、2拡張時の施設を視察しながら、一方で老朽化した創設時の施設を有効活用していることを説明。

創設の池や逆洗、表洗ポンプ等。→更新予定の機器を紹介。

3. 浄水場 水質検査室 5分

- ・水質検査機器や検査業務の説明。

検査種別、方法、体制や更新計画を紹介。

移 動

10分

4. 頭首工、導水ポンプ場 15分

- ・取水口、ゲートの説明。→大雨時やシャーベットの対応。(王子マテリアとの連携協力)

- ・老朽化した階段や導水水中ポンプの説明。→更新計画

- ・工事中の導水管更新工事。→工事概要